平成30年3月31日（通巻第155号）

***ボウルズ・ジャパン　ブリテン***

　　　　　　　　　　　発行元：認定NPO法人ローンボウルズ日本　総務部

一般情報など

（１）森理事長がITO資格を取得

ITO (International Technical Official)は国際大会の審判やオフィシャル業務を務める者に

必要な資格であり、World Bowlsが資格認定試験を行ってそれに合格した者に与えられるもので

ある。森理事長は3月9日に香港で開催された資格認定試験会に参加して、このたびWorld Bowls

から認定証（後の9ページに添付）が送られてきたものである。（試験の内容などについては次号

にて記事投稿される予定。）

2018年3月の行事、活動などの結果

（１）SVリーグ2017年度後期大会(第11,12節)

主催：認定NPO法人ローンボウルズ日本 関西支部　　SVリーグ実行委員会

リーダー： 神戸タッチャーズ、会計： ＡＬＢＣ、記録：学園都市

場所：しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：3月7日（水）、21日（水）12:30～16:00

結果：3月21日は雨天中止となり、3月7日終了時の成績が2017年度後期大会の最終成績　　となりました。最終成績は以下の通りです。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 順位 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 6位 | 7位 | 8位 | 9位 | 10位 | 11位 | 12位 |
| チーム名 | ﾀｯﾁｬ-ｽﾞＢ | ﾀｯﾁｬ-ｽﾞＡ | 村人ｸﾗﾌﾞB  | 学 園　　　Ａ | ALBC-C | 神戸ｸﾞﾘｰﾝ | 村人ｸﾗﾌﾞＡ | LB中崎 | ALBC-B | 学 園　　　Ｂ | ﾀｯﾁｬ-ｽﾞＣ | ALBC-A |
| 勝点 | 39 | 　38 | 33 | 31 | 　30 | 29 | 23 |  22 |  22 | 22 |  18 | 　12 |
| 点差 | +43 | +63 | +5 | +16 | +30 | +37 | -56 | -1 | -32 | -33 | +4 | -76 |

（２）Ｍリーグ2017年度後期大会(第11,12節)

主催：ＢＪ関西支部Mリーグ実行委員会

場所：神戸市しあわせの村グリーン

日時： 3月11日（日）、25日（日）12:45～16:00

競技内容：チーム編成は当日の抽選にて決定。参加人数によりペアーズ、トリプルズ戦を行う。一人4球×8エンド戦（ﾍﾟｱｰｽﾞの場合）を2ゲーム行う。ポイントの計算方法は、｛勝ちエンド数×１ポイント+ゲーム勝利のとき2ポイント（引き分けなら1ポイント）｝

　　　　　表彰：70%以上の出席者で期間中の1試合当たり平均ポイントによる

成績結果：2017年度後期大会第12節（3月25日）終了後の最終成績結果は以下の通り

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　名 | 平均ポイント | ポイント合計 | 出場試合数 |
| 1位 | 中川正俊（神戸ﾀｯﾁｬｰｽﾞ） | 6.25 | 100.0 | 16 |
| 2位 | 梶原洋介（SC生涯ｽﾎﾟｰﾂ） | 6.10 | 122.0 | 20 |
| 3位 | 宮﨑宗久（神戸ﾀｯﾁｬｰｽﾞ） | 5.89 | 106.0 | 18 |

（３）中崎リーグの3月の結果

　　　　　主催：ローンボウルズ中崎

　　　　　日時： 3月12日(月)、26日（月） いずれも　12:30～17:00

場所：明石市中崎遊園地内ローンボウルズコート（天然芝、4リンク）

結果：

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 3月12日 | 3月26日 | 3月総合 | 1~3月総合 |
| １位 | 宮内廣二(LB中崎) | 前林典子（LB中崎） | 井上美智子 | 小野叶子(ALBC) |
| ２位 | 井上美智子 | 関　政美（ALBC) | 前林典子（LB中崎） | 樽井啓佑（BSC） |
| 3位 | 神田　勉（LB中崎） | 平松康雄 (LB中崎) | 宮内廣二（（LB中崎） | 宮内廣二（（LB中崎） |

（４）Aリーグカップ2018年前期大会(第5、6節)

主催：ＢＪ関西支部　Ａリーグ実行委員会

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

日時：3月4日（日）、18日（日）12:45～16:00

結果：3月18日（第6節）　終了時点での最終成績結果は次の通り。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | A-1リーグ  | A-2リーグ |
| １位 | 山形史朗（学園ワイズ）　69点 | 旭　吉功（ＡＬＢＣ） 　　 66点 |
| 2位 | 中山　章（学園ワイズ）　68点 | 川村信子（兵庫車椅子）　　63点 |
| 3位 | 長島俊和（ＡＬＢＣ）　　66点 | 植松博至（兵庫車椅子） 　 61点 |

（5）World Cup 2018 大会

主催：World Bowls

場所：オーストラリアSW州　Warilla Bowls & Recreation Club

日時：3月４日（日）～15日（木）

競技内容：インドア・シングルス戦、　一人4球のセットマッチ方式（第1、２セットは

各9エンド、タイブレークは3エンド）

　　　　日本代表選手：男子　ラッセル・フォーサイス（神戸ボウルズ）

　　　　　　　　　　　女子　松岡　緑（オーストラリアクラブ）

　　　　結果：男子ラッセル選手は前半は快調であったが、後半に息切れしてしまった。

　　　　　　　女子松岡選手は全体を通じて緊迫したゲームを展開しており、中盤でのインド、オー

ストラリア、南アフリカとの接戦をあと一つ、二つ拾えておれば決勝ラウンド進出も

可能であったという良い成績であった。

（出場選手の感想文は、あとのページに掲載）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 男子　ラッセル選手 | 女子　松岡選手 |
| 第1日 | ×3-13,6-12 ニュージーランド | ×5-14,6-9 ニュージーランド |
| 〇10-4,4-10,3-2 マン島 | 〇13-5,4-7,5-2 　米国 |
| 第2日 | ×4-8,7-7 トルコ | 〇12-3,4-10,6-0 　マカオ |
| 〇9-8,10-7 マカオ | 〇8-5,4-10,5-0 　マレーシア |
| 第3日 | ×5-7,2-12 フィージー | ×4-9,7-10 インド |
| 〇8-2,10-10 スペイン |  |
| 第4日 | ×2-13,7-7 ノーフォークアイランド | 〇9-4,14-10 マン島 |
| ×16-4,4-11,1-3 カナダ | ×6-10,5-7 オーストラリア |
| 第5日 | ×3-13,7-12 オーストラリア | ×3-12,8-9 南アフリカ |
| 第6日 | ×3-7,6-7 マレーシア | 〇10-7,8-8 パプアニューギニア |
| 第7日 | ×6-12,7-7 パプアニューギニア |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 男子予選グループ２　順位 | 女子予選グループ１　順位 |
| 1位 | オーストラリア　11戦全勝 | オーストラリア　９戦全勝 |
| 2位 | ニュージーランド10勝1敗 | ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ7勝2敗 獲得セット14 |
| 3位 | フィージー8勝3敗 獲得セット13 | 南アフリカ7勝2敗 獲得セット12 |
| 4位 | マレーシア7勝4敗 獲得セット13 | インド 6勝3敗 |
| 5位 | ﾊﾟﾌﾟｱﾆｭｰｷﾞﾆｱ7勝4敗 獲得セット12 | 日本 5勝4敗 |
| 6位 | カナダ 3勝8敗 獲得セット9 | マレーシア 4勝5敗 |
| 7位 | ノーフォークアイランド4勝7敗 | 米国 3勝6敗 |
| 8位 | マン島 3勝8敗 獲得セット9 | パプアニューギニア 2勝7敗 |
| 9位 | トルコ 3勝8敗 獲得セット7 | マン島 2勝7敗 |
| 10位 | スペイン 3勝8敗 獲得セット6 | マカオ 0勝9敗 |
| 11位 | 日本 3勝8敗 獲得セット5 |  |
| 12位 | マカオ 2勝9敗 獲得セット9 |  |

（６）2017年度第２回タイガーボウルズ方式ローンﾎﾞｳﾙｽﾞ大会

　　　　主催：ＢＪ兵庫支部

　　　　運営主幹：神戸グリーン、神戸タッチャーズ

　　　　開催日：2018年3月10日（土）　競技会場：しあわせの村ローンボウルズ場

　　　　ゲーム形式：①参加者32を抽選により16チームのペアーに分ける。

　　　　　　　　　　②抽選によりに決められたペアーは、あらかじめ決められた対戦組み合わせ表に従って、リーグ戦方式により各チーム4ゲームを行う。

　　　　　　　　　　③ゲームの勝敗はスキン方式によるポイント制による。

　　　　　　　　　　④順位付け：全4ゲームの　(1)獲得ポイント合計、(2)総得点÷総失点（率）

　 　(3)得点合計、④獲得エンド数合計　の順で適用する。

結果：上位入賞者は以下の通りとなった　　　　　　　　　　　　　　△＝獲得ポイント

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 選手名（所属クラブ） | 成績 |
| 1位 | 山根英輝（神戸ﾀｯﾁｬｰｽﾞ）安部　宏（神戸ｸﾞﾘｰﾝ倶楽部） | 4勝　　　△＝29 |
| 2位 | 西口　明（（神戸ﾀｯﾁｬｰｽﾞ）水野恵二郎（ＢＳＣ） | 3勝1敗　△＝25 |
| 3位 | 奥田　昭（ＡＬＢＣ）吉田利男（生涯スポーツ） | 3勝1敗　△＝24 |

（７）２－４－２ペアーズ大会

　　　　主催：ＢＪ兵庫支部

　　　　運営主幹：ＡＬＢＣ、学園ワイズ

　　　　開催日：2018年3月24日（土）　　　競技会場：明石公園ローンボウルズ場

　　　　競技内容：2-4-2方式によるペアーズ戦　1人4球　4ゲーム

　　　　対戦方法：参加14チームが抽選により、あらかじめ決められた対戦相手と4ゲームを行い

　　　　　　　　　ポイント制（勝ち＝3、引き分け＝1、負け=0）により順位を決める。

　　　　　　　　　同ポイントの場合の順位付けは以下とする

　　　　　　　　　　①総得点／総失点（率）の大　②総得点の大　　③総得点

　　　　結果：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 選手名（所属クラブ） | 成績 |
| １位 | 山崎清子、山崎俊夫（ＡＬＢＣ） | 4勝0敗　勝ち点＝12　 |
| ２位 | 合田洋子、南川義和（学園ワイズ） | 3勝1敗　勝ち点=9　　総得点／総失点=2.29 |
| 3位 | 野上哲男、野上京子（神戸ﾀｯﾁｬｰｽﾞ） | 3勝1敗　勝ち点=9　　総得点／総失点=2.25 |
| 4位 | 藤崎政和、魚住弘治（ＡＬＢＣ） | 3勝1敗　勝ち点=9　　総得点／総失点=2.16 |

 2018年4月以降の計画、予定

1. BJ定期理事会および総会の開催

　出欠回答は3月31日までに。

１．開催日時　　平成30年4月22日（日）13時から17時まで

　　２．場所　　　　名古屋市昭和区八事本町101-2

  　　　　　　　　　　　中京大学名古屋キャンパス　０号館（詳細は追って連絡）

　　３．議事予定

●平成29年度最終理事会（13時～14時半）

　　　　　　　第1号議案　平成29年度事業結果報告書および決算報告書の承認の件

　　　　　　　第2号議案　平成30年度事業計画書および予算計画書の承認の件

　　　　　　　　　 第3号議案　　関東支部、関西支部からの報告事項

1. 平成30年度の支部内の退会クラブ、新入会クラブについて

およびそれに伴うBJ理事の異動について

1. 平成30年度の支部役員人事等について

３．その他　支部の主要な活動予定などについて

　　　　　　　　 第3号議案　　平成29年度優秀ボウラー表彰者の報告

●平成29年度定期総会（14時半～16時）

　　 　第1号議案　平成29年度事業結果報告書および決算報告書の承認の件

　　　 第2号議案　平成30年度事業計画書および予算計画書の承認の件

　　　 第3号議案　BJ理事の異動（解任、新任）の承認の件

　　　 第4号議案　定款の一部変更の承認の件

●平成30年度第1回理事会（16時～17時）

　　　 第1号議案　ローンボウルズ認知度向上および会員数拡大のための

　　　　　　　　　　 　具体的活動策についての討議（無理なく、必然的に会員数が増える

ようにするためには？）

　　　 第2号議案　その他の報告事項など

（２）SVリーグ2018年度前期大会(第1、2節)

主催：認定NPO法人ローンボウルズ日本 関西支部　　SVリーグ実行委員会

リーダー： ＬＢ中崎、会計： 神戸タッチャーズ、記録：ＡＬＢＣ

場所：しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：4月4日（水）、21日（土）12:30～16:00

　競技内容：ペアーズ戦を２ゲーム行う。一人４球×10エンド（75分時間制限）

（３）Ｍリーグ2018年上期大会(第3,4節)

主催：ＢＪ関西支部　Mリーグ実行委員会

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：4月14日（土）、29日（日）　12:30～16:00

競技内容：チーム編成は当日の抽選にて決定。参加人数によりペアーズ、トリプルズ、

フォアーズ戦を行う。8エンド戦を2ゲーム行う。

ポイントの計算方法は、｛勝ちエンド数×１ポイント+ゲーム勝利のとき2ポイント（引き分けなら1ポイント）｝

参加申込み：事前申込みは不要。当日、会場への来場で可。

参加費：一人200円。 チーム編成は当日の抽選にて決定。

（４）中崎リーグの4月の開催

　　　　　主催：ローンボウルズ中崎

場所：明石市中崎遊園地内ローンボウルズコート（天然芝、4リンク）

　　　　　日時： 4月2日(月)、16日（月） いずれも　12:30～17:00

募集人員：max.24名（当日自由参加）。組み合わせは、当日抽選による

（５）Aリーグカップ2018年前期大会(第7,8節)

主催：ＢＪ関西支部　Ａリーグ実行委員会

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

日時：4月1日（日）、15日（日）12:45～16:00

参加申込み：事前申込みは不要。当日、会場への来場で可。

参加費：一人200円。チーム編成は当日の抽選にて決定。

（６）2018春季明石市長賞大会

主催：ＢＪ 主管：Ａリーグ実行委員会

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：4月8日（日）8:45～17:00

競技内容：男女不問トリプルズズ戦、

1ゲームは一人3球×8エンド（ただし75分の時間制限つき）

これを4ゲーム行って、勝率および得失点差により順位決定する。

　　　　　表彰：優勝、準優勝、第3位、第4位、ラッキー7賞、ＢＢ賞

参加費：一チーム2,400円

参加申込み：ALBC　藤川さんまで（先着14チームで締め切り）

（７）海外からの来訪客予定

　　　　　桜シーズンに観光を兼ねてローンボウルズ・ツアーで来日される予定が

　　　　今年もたくさんあります。対応していただく関係者の方には、お手間をかけますが

　　　　地元と海外との国際親善に貢献する意義のもとに、よろしくご協力をお願いいたします。

1. 香港WISCクラブ(華夏体育会クラブ)から20名が来日

日程：4月10日から4月16日

宿泊：明石キャッスル・ホテル（14日まで）

大阪スマイルホテル・プレミアム（15日から）

予定：4月11日（水）　しあわせの村で神戸タッチャーズとの対抗ゲーム

　　　　4月12日（木）　姫路城観光

4月13日（金）　ＡＬＢＣとの対抗ゲーム

4月14日（土）　神戸市内観光

　　　　4月15日（日）　大阪に移動し、大阪観光

1. 香港 HKPBCクラブ(警察草地濤球会クラブ) から18名が来日

日程：4月8日から4月15日

宿泊：ホテル・サンルート・ソプラ神戸

予定：4月9日（月）　午前中明石市内観光、午後から明石で交流ゲームに参加

　　　4月10日（火）　京都観光

　　　4月11日（水）　大阪観光

　　　　4月12日（木）　姫路城観光

4月13日（金）　奈良観光

4月14日（土）　神戸市内観光

1. UAE から5名が来日

日程：4月12日から4月17日

宿泊：神戸市内ホテル

予定：4月15日（日）　明石でＡリーグに参加

　　　　4月16日（月）　明石で交流ゲームに参加

 会員からの投稿

**2018年度ワールドカップ・インドアシングルス大会の報告**

**フォーサイス・ラッセル（神戸ボウルズクラブ）**

　3月6日～14日にオーストラリラ･ワリラクラブで開催されたワールドカップ・インドアシングルス大会に出場しました。2年ぶりの国際試合でしたので、緊張しながらもとても楽しみにしていました。

　ワリラクラブはシドニー空港から約2時間の距離にあり、屋外、屋内共に美しいグリーンを備え、宿泊設備やレストランも整い、10日間の滞在は非常に快適でした。

　第1試合目は対ニュージーランド、しかも実弟という、ドラマティックな予選の幕開けとなりました。 ほとんどの試合において、相手からセットを取るチャンスはあったものの、自分のミスもしくは不正確なショットで勝つべき試合を落としてしまうという悔しい状況が続き、予選敗退で大会を終えました。 大会の最終成績は3勝8敗と決して自慢できる成績ではありません。

　今回の大会を通じて、国際大会で何度も優勝したことがある選手と話す機会に恵まれ、シングルス選での試合の運びについて考えさせられました。特に心に残っているのは、試合は良いショットの数ではなく、いかにミスを少なくできるかで勝負が決まるということ。国際レベルで勝利を収める選手は、

大事な場面でミスをしない、精神面の強さやコントロールも必須であるとひしひしと感じました。

　帰国して少し時間が経ち、今改めて思うことは、圧倒的に練習量が足りず、準備不足であったということ。マレーシアの選手は、週5日・1日8時間の練習をこなすそうで、長期間に及ぶ国際試合でその差が出るのは必然だと思いました。仕事を持ちながら、そこまでの練習量をこなすのは非現実的でありながら、なんとかその差を縮める工夫をしたいです。といいつつ、帰国後まだ1度もボウルに触れていません（苦笑）。

　最後になりましたが、ワールドカップでプレイさせていただくという貴重な機会をいただき、心から感謝いたします。冬季オリンピックで盛り上がったカーリングのように、日本においてもボウルズが認知され、さらに競技環境が整うことを願いつつ、今後自分にできることを考えていきたいと思います。



写真は会場でのラッセル選手（左）とトルコ代表選手（右）

**2018年ワールドカップインドア大会に参加して**

**松岡　緑（オーストラリアクラブ）**

今回は2回目で、2年前に始めてプレイした時は初めての大きな国際大会ということや有名プレイヤーに対する畏敬なのか何がなんだかよくわからないうちに終わってしまった悪い経験があったので、今回はそうはならないように準備も早めにスタートし、事前にワリラで練習をして会場に馴染んでおいた。

さすがに初戦のニュージーランド戦ではお互いに探り合いながらの試合で本調子まではいかなかったものの、2回戦からは要領が飲み込めてきたのか、だんだん調子を上げることができ、最終的には5勝4敗と勝ち越した。勝った試合を振り返ってみると、どれも立ち上がりからのスタートダッシュがよく、タイブレイクでも先手必勝パターン。特にマレーシアに勝てたことは自信にもつながった。一方格上相手に負けた試合では立ち上がりが悪く、第1セットを落として、第2セットでリードしたり、あるいは迫るものの、結局相手に押されてしまった。

セクションプレイは6日間と長く、インドアであまりプレイの環境は変わらないように思われるが、

エアコンの度合いや観客席の設置などで、微妙にラインやウエイトが変わる中それでもこの期間調子を崩さないようにするのは大変だった。

また今年はCommonwealth大会も控えているためか、かなり前から会場入りしている国もいくつかあり、意気込みが感じられた。そして強豪国のプレイからは、そのレベルの高さで、数センチ単位での正確なショットを繰り出す技術を見せられると、こちらも今後一層努力をしなければ来年のアジア太平洋、再来年の世界大会を乗り切れないかと思わされた。



*In pursuit of global excellence’*

10th March 2018

**Mr Hirokazu Mori**

2-5-10 Sakuragaok-higashi
Nishu-Ku
Kobe City
Hyogoi pref

 Reference ME 025

**Certificate of Accreditation as an International Technical Official**

This is to certify that the person named above has successfully completed a World Bowls’ assessment for accreditation as an International Technical Official (ITO) and is therefore qualified to operate as a Lawn Bowls ITO in the period between 9th March 2018 – 8th March 2023.



Gary Smith

Chief Executive

World Bowls

World Bowls Ltd. **sport**scotland, Caledonia House, 1 Redheughs Rigg, South Gyle, Edinburgh, EH12 9DQ. Scotland.

Telephone: National 0131 317 9764 International +44 131 317 9764

Fax: National 0131 317 9765 International +44 131 317 9765

Email: worldbowls@btconnect.com

Registered in Scotland No. 222522